

【総領事館からのお知らせ:クルッド山噴火に関する注意喚起】

平成26年2月14日(総14第04号)  
在デンパサール日本国総領事館

1 報道等によりますれば、2月13日夜、東ジャワ州クディリ県、ブリタール県及びマラン県に跨がるクルッド山(Gunung Kelud)が噴火し、インドネシア火山地質災害対策局は、火口から半径10km以内の住民に避難勧告を出すとともに火山活動に対する警戒レベルを最高レベルのレベル4(AWAS:危険)に上げました。

2 噴火による火山灰は、中部ジャワのジョグジャカルタ、ソロまで及んでおり、スラバヤ、ジョグジャカルタ、ソロ、マランなど周辺の各空港は一時的に閉鎖されています。また、中部ジャワには世界遺産のボロブドゥール寺院遺跡、プランバナン寺院遺跡等もあるため、ジャワ島中部・東部地域への渡航・滞在を計画されている方は、以下の点に注意するとともに、インドネシア当局等が発出する最新情報の入手に努めて十分な安全対策を講じていただきますようお願いいたします。

(1) 降灰地域では外出を控え、やむを得ない外出の際にはマスクを着用する。

(2) 避難地域等では交通集中による渋滞が発生するため、交通事故に遭わないように十分注意する。

(3) 航空機等の公共交通機関が突然運行停止となることもありますので、日程には十分余裕を持つ。

3 なお、インドネシアの火山活動に関する情報は、インドネシア火山地質災害対策局(PVMBG)のホームページ(<http://vsi.esdm.go.id/>)、インドネシア国家防災庁(BNPB)のホームページ(<http://bnpb.go.id/>)、インドネシア・エネルギー・鉱物資源省(ESDM)のホームページ(<http://www.esdm.go.id/>)で、ングラ・ライ国際空港の発着便の状況は、同空港インフォメーションセンター(電話: +62-361-9351011 EXT6116)で入手できますので、ご参照下さい。

以上